

災害時における DPAT 活動の実際と、 事前準備としての BCP（事業継続計画）について

本研修は、「災害・事故時のこころのケア」についての理解を深め、現場で適切な支援ができるよう知識と技術を習得することを目的としています。

今年度は、南ヶ丘病院の小原尚利院長をお招きし、DPAT 活動の実際等についてお話しいたします。

災害発生時に、支援者として「どのような役割を果たすべきか」「どのような準備をしておくべきか」といった具体的な備えを、研修を通して学んでみませんか。みなさまのご参加をお待ちしております。

日 時	令和7年12月17日(水)14:00～15:30（受付13:30～）
実施方法	オンライン(ビデオ会議システム「Zoom」を使用)
対 象 者	医療機関・相談機関の職員、行政職員等で、 被災者・被害者の支援やこころのケアに携わる可能性のある方
定 員	90名 ※定員に達し次第、受付を終了します。
申 込 み	スマらく窓口(電子申請)にて、 <u>申込期間 令和7年 11 月 17 日(月)～12月9日(火)</u> ※詳細はチラシ裏面をご覧ください。
講師	医療法人 清陵会 南ヶ丘病院 院長 小原 尚利 氏(精神科医師) 令和 6 年能登半島地震においては DPAT 先遣隊として派遣され、 主に輪島市にて支援活動に従事するなど、現在に至るまで災害時における被災者・ 支援者のこころのケアに大きく貢献している。 <DPAT 事務局/災害医療関連> 平成 28 年 9 月:DPAT 先遣隊 登録 平成 30 年 5 月:DPAT インストラクター 登録 令和 7 年 4 月:厚生労働省委託事業 DPAT 事務局 参与

※DPAT:大規模災害や事故が発生した際に、被災地域の精神科医療ニーズに対応するため派遣される専門チーム

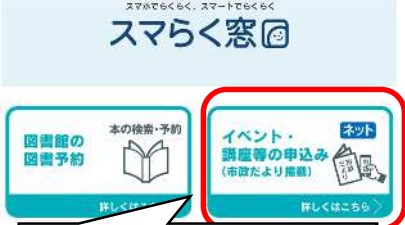
※BCP:災害や事故、感染症の流行と言った緊急事態が発生した場合でも、企業や組織が重要な業務を中断させない、
あるいは中断しても早期に復旧させるための計画

裏面もご覧ください。

📖 お申込みの際は、インターネット申込みをご利用ください。

申込み方法

【北九州市公式ホームページ】からのお申込みが便利です。

ステップ1	ステップ2	ステップ3
 よく利用される情報 スマラク窓口 (オンライン手続き) ①北九州市ホームページの「よく利用される情報」から「スマラク窓口」をクリック。	 スマラク窓口 イベント・講座等の申込み (市政だより掲載) ②「イベント・講座等の申込み」をクリック。	 北九州市 市政だより イベント・講座等の申込み ▼検索が便利！ イベント名で検索ができます ③検索窓に研修名を入れて検索！

こちらからもお申し込みできます！



URL

<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure-alias/care2025>

※ホームページからインターネット申込みが出来ない場合は、お電話での申し込みも可能です。
北九州市立精神保健福祉センター(093-522-8729)までご連絡ください。

オンライン研修会お申込みにあたってのお知らせとお願い

- 事前に「北九州市立精神保健福祉センター主催のオンライン研修会お申込みにあたってのお願い」に必ず目を通しておいってください。
URL⇒ <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18100131.html>
- お申込みされた方には、受講に必要なミーティング番号及びパスワードを記載した E メールを、前日までに送付いたします。配布資料につきましても、メールでご案内します。
- 当センターでは、Zoom の使い方などのご質問にはお答えできませんのでご了承ください。
- オンライン研修受講にかかる通信料等は受講される方の負担となります。
- その他、当日は主催者の指示に従い、円滑な研修運営にご協力下さい。
- 本研修の後日配信はありません。ご了承ください。



【問合せ先】

北九州市立精神保健福祉センター
〒802-8560 北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号
TEL: 093-522-8729 FAX: 093-522-8776